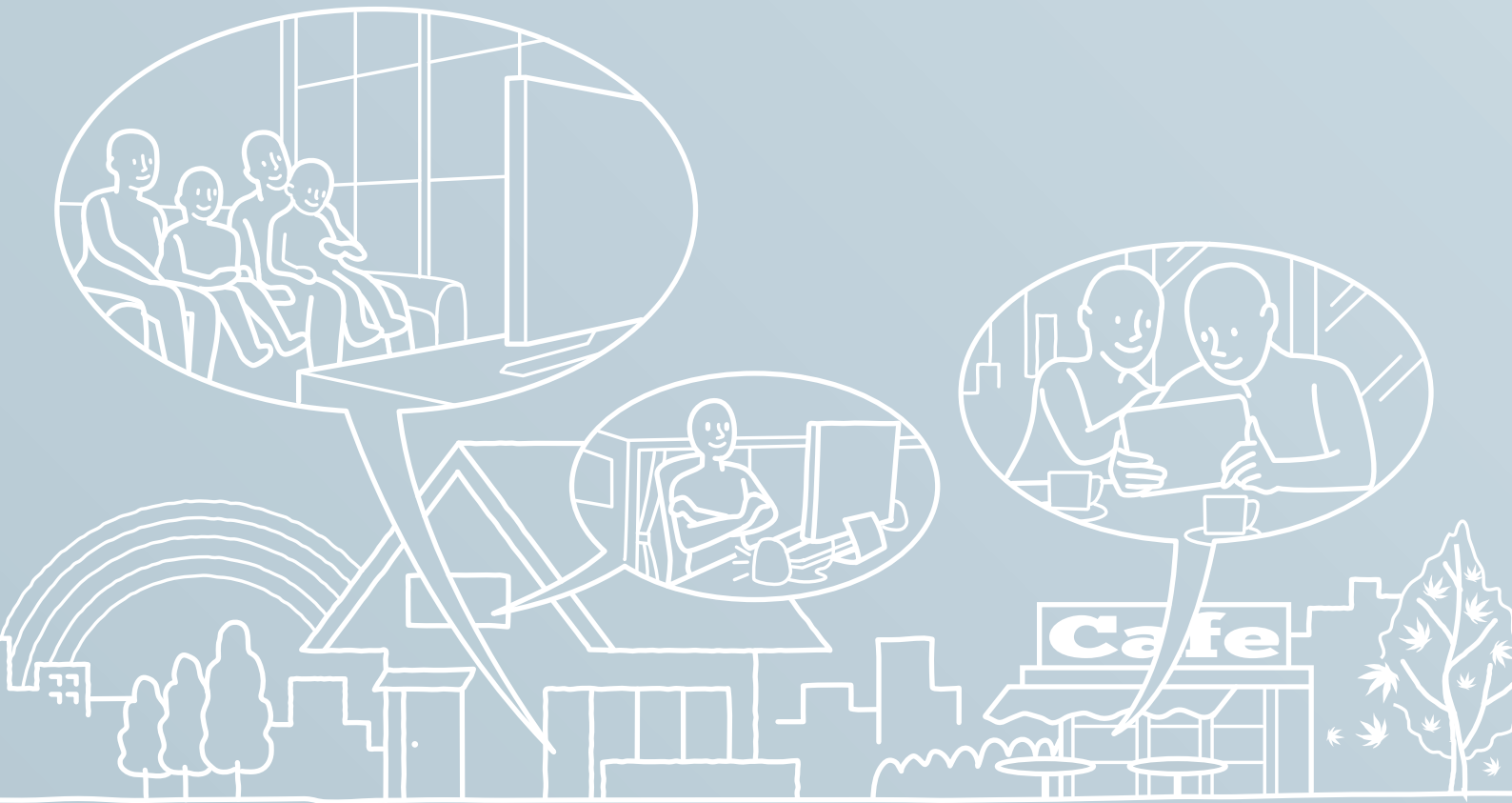


SEI*WORLD

09 2014
Vol.444



SEI*WORLD

09 2014
Vol.444

住友電工グループの目指すべき姿「Glorious Excellent Company」

Glorious には400年余の歴史をもつ「住友事業精神」や「住友電工グループ経営理念」の具現化を、
Excellent には持続的成長のための事業目標、すなわち住友電工グループの具体的・定量的な
あるべき姿を示しています。

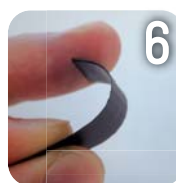
Contents



2

トップメッセージ

多様な価値観を強みにするために



6

Latest Information

業界初
超小型・薄型ワイヤレス
給電モジュールを開発



3

特集

IPセットトップボックス



9

今月のグループ会社紹介

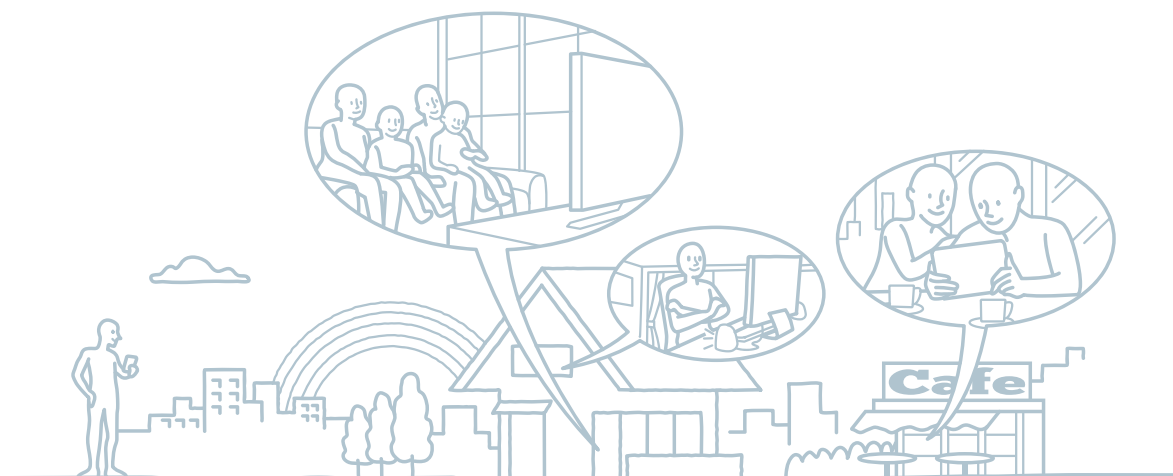
中華人民共和国SEOC社
住友電工光器件(無錫)有限公司



5

製品技術

木造住宅用
地震対策 制震システム
TRCダンパー®



TOP MESSAGE

多様な価値観を強みにするために

住友電気工業株式会社 社長 松本 正義



関西国際空港が、今月で開港満20年を迎えるそうです。海外出張のときにはいつも利用しますが、旅客ターミナルビルの洗練されたフォルムは古さを感じさせませんので、「もうそんなに経つのか」という軽い驚きを覚えました。

関空開港後の歳月は、バブル崩壊後の「失われた20年」と重なります。この間の出来事で、すぐに思い出すのは、阪神・淡路大震災、ITバブル崩壊、9・11、リーマンショック、東日本大震災、福島第一原発事故など。インターネットの普及などで社会は大きく変わってきたはずですが、前向きな出来事の印象が薄く、若い世代が「自分たちは右肩上がりの時代を知らない」と言うのも、むべなるかな、であります。

私が物心ついてから社会に出るまでの時期は、戦後日本の復興・成長と重なっていました。混沌からの再生、国際社会への復帰、先進国に「追いつけ、追い越せ」・・・あの頃は、今ほど豊か

ではありませんでしたし、価値観の多様化といっても複雑なものではなく、国民が暗黙のうちに共有していた目標がありました。それに比べると、豊かになってしまった現在の日本では個人の価値観も多様化し、国民が一つの目標を共有することはとても難しいようにも思われます。

企業の中でも、グローバル化の進展などに伴い、価値観はますます多様になっています。ダイバーシティ(多様性)が、ガバナンスの綻びの原因になるか、イノベーションのエンジンになるかは、社員が共通して「拠って立つもの」があるかどうか。すなわちこれが「企業理念」や「事業精神」でありましょう。表現は違えど、多くの企業が「社会が抱える問題を解決し、よりよい社会を構築する役割を担う」旨を企業理念として掲げていますが、この当たり前のようなことが、どれだけ社員の腑に落ちているかによって、ダイバーシティを強みにできるかどうか分かれるのではないのでしょうか。



IP Set Top Box

IPセットトップボックス

従来ブロードバンド回線から送られる映像データは、テレビで楽しむものでした。ところが、モバイル端末の普及に併せて、それらの映像データがスマートフォンやタブレット端末でも楽しめるようになってきました。今回は、その仕組みに欠かせない当社の製品「IPセットトップボックス」をご紹介します。



StreamCruiser® SmartTV 3200 (以下ST-3200)

ST-3200は、Android OS 4.0ベースのIPセットトップボックスです。当社は、(株)NTTぷららが提供する映像配信サービス「ひかりTV」向けに2013年6月より納入を行っています。優れた録画機能を搭載するほか、テレビ向けクラウドゲーム「ひかりTVゲーム」やスマートフォンやタブレット端末で人気のアプリをテレビでも楽しめる「ひかりTVアプリ」に対応するなど、スマートTV※3サービスを実現しています。

ST-3200の特長

- ① 番組を視聴しながら、さらに2つの番組を同時に録画できる**トリプルチューナー機能**。
- ② DLNA※4によるスマートフォン、タブレット端末への映像コンテンツの**送信機能**、**録画持ち出し機能**。
- ③ 従来製品対比**10倍高速なハードウェア**と自社開発したミドルウェア※5を搭載。

※3 スマートTVとは、従来のテレビに、Webブラウジング機能がついていたり、スマートフォンなどで利用するようなアプリをダウンロードしてご利用いただけるような、新しい方向性の高機能テレビのこと。

※4 DLNA (Digital Living Network Alliance)とは、テレビやHDDレコーダーといったAV家電や、パソコンやスマートフォンなど、家庭内のネットワークに接続された機器間で、音楽、映像などのコンテンツを相互利用する方式。

※5 ミドルウェアとは、オペレーティングシステム(OS)とアプリケーションの間で動作するソフトウェアのこと。映像視聴、録画機能、DLNA機能、著作権管理機能、映像コンテンツ保護機能、リモートファームアップ機能などを含む。

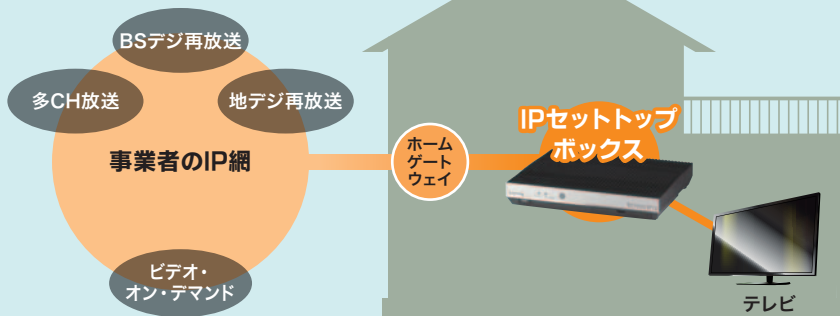
・Androidは、米国Google Inc.の米国及びその他の国における商標または登録商標です。 ・DLNAは、米国Digital Living Network Allianceの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
 ・HDMIは、米国HDMI LICENSING L.L.C.の米国及びその他の国における商標または登録商標です。

IPセットトップボックスってなあに？

IPセットトップボックスとは、IPブロードバンド回線を経由してTVに映像コンテンツを配信するIPTVサービスの受信端末のことです。IPセットトップボックスによって、通常のテレビ番組や視聴者が観たい時にさまざまな映像コンテンツを視聴することができるビデオ・オン・デマンド（VOD）のほか、コミュニティ情報、ゲーム、ショッピングなどのクラウドサービスを利用することができます。

従来のIPセットトップボックスでは、右記の図のように接続されたテレビでのみ映像を視聴することができましたが、当社はホームサーバ機能※1によるパソコンやタブレット端末への映像配信が可能な製品を提供しています。さらに4K※2映像を表示できる新しいIPセットトップボックスを開発しました。

従来のIPセットトップボックス



新しいIPセットトップボックスの形



スマートフォンやタブレット端末など視聴できる端末が拡大し、部屋中どこでも映像を楽しむことができます。

※1 ホームサーバ機能：ネットワークに接続された家庭内の機器にさまざまなデータを配信する機能。

※2 4K (UltraHD 3840x2160pixels)：フルハイビジョンの約4倍、約829万画素の高解像度。画素数が多いため、大画面で見ても細部まで高精細で、緻密な画質を実現。解像度が増加した分、スポーツ中継など、速い動きの映像を見るには従来の2倍の秒間60フレームが欠かせない。

StreamCruiser® SmartTV ST4100シリーズ

ST4100シリーズは、秒間60フレームの超高精細4K映像と最新の動画圧縮技術であるHEVC/H.265※6ならびにHDMI2.0※7に対応したIPセットトップボックスです。ネットワーク上に配信される秒間60フレームの4K映像データの受信とリアルタイム表示出力を可能とし、これまでにない高画質で臨場感溢れる映像を視聴者へ提供します。当社は、(株)NTTぶららが2014年4月より開始した映像配信サービス「ひかりTV」の4Kビデオ・オン・デマンド（VOD）配信トライアル向けのIPセットトップボックスとしてStreamCruiser® SmartTV ST4100シリーズを提供しています。

ST4100の特長

- ① ネットワーク上に配信される秒間60フレームの4K映像データの受信と4K対応テレビへのリアルタイム表示出力が可能。
- ② 最新の動画圧縮技術であるHEVC/H.265に対応することでネットワーク上に配信される映像データ帯域を節約することができる。

※6 HEVC (High Efficiency Video coding)：従来(H.264)の約2倍の動画圧縮性能を有する。

※7 HDMI2.0：HDMI端子の最新規格。4K、秒間60フレーム映像の出力に必要。

もっと知りたい あの製品技術

製品データ

発売開始

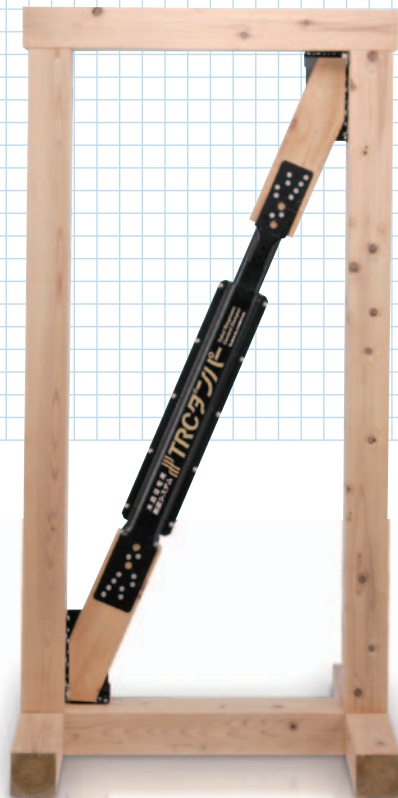
2009年6月

生産拠点

日本

WEBサイトURL

<http://www.tokai.co.jp/trc-damper-wh/>



今月の注目製品

木造住宅用 地震対策 制震システム TRCダンパー®

いつどこで起こるか分からない地震。地震が発生する前だからこそ、さまざまなリスクへの対策が可能。今回紹介するTRCダンパー®は、地震の際に建物の揺れを抑えて、家族の暮らしと家を守ります。

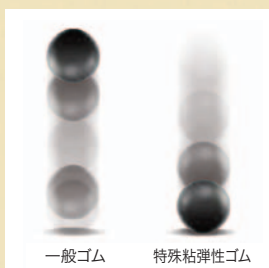
TRCダンパー®は第26回日本ゴム協会賞を受賞しました。



TRCダンパー®ってなに？

TRC®ダンパー®は、地震の揺れを抑える地震対策システムです。

揺れに応じてダンパーが伸び縮みすることで、ダンパーの中に組み込まれた特殊粘弾性ゴムが地震エネルギーを熱に変換して吸収、建物の揺れを大幅に低減します。この特殊粘弾性ゴムは、東海ゴム工業(株)が、自動車用防振ゴムで培ってきた技術を応用しています。



一般ゴム 特殊粘弾性ゴム

特殊粘弾性ゴムについて
特殊粘弾性ゴムは瞬時に運動エネルギーを熱エネルギーに変換するため、跳ね返りません。

どんなメリットがあるの？

TRCダンパー®は、高い制震効果を発揮し、家屋の倒壊や変形を抑えることで、被害や復旧コストの軽減が期待できます。震度6強で最大50%程度の揺れを吸収し、建物の被害を軽減することができます。家の強度を上げて耐震する場合、地震による倒壊の危険を回避(耐震)しますが、被災することによりダメージがたまり、強度が落ちてしまいます。TRCダンパー®を利用した「制震」は、建物へのダメージの蓄積が少ないため、余震などの繰り返しの地震にも高い効果を発揮します。さらに経年変化が少なく、劣化しにくい材料を用いているため、定期的なメンテナンスがなくても、長期的に優れた効果を発揮します。

新築の家にはもちろん、既存の住宅へのリフォームにも施工が可能で、木造(軸組工法)の家に住む幅広いお客さまにご利用いただけます。

*1 TRCダンパー®の名称は、「Tokai Response Control」の頭文字よりとりました。

*TRCダンパー®は、東海ゴム工業株式会社の登録商標です。

技術者に 聞きました



東海ゴム工業(株)
化工品事業部
住宅技術部
野村 武史

開発でどんなところに苦労しましたか？

ダンパーに使用している特殊粘弾性ゴムは、温度による性能の変化を抑えたゴム材料です。一般的にゴム材料は寒い時に硬く、暑い時に軟らかくなりますが、TRCダンパー®の特殊粘弾性ゴムは、変化を最小限に抑えるために高分子材料配合技術を駆使して開発しました。ゴム材料には何種類もの薬品が配合されており、開発にあたり1,000通り以上の配合試料を評価しました。

またダンパーの設計に関しては、在来の木造住宅に取り付けやすく、かつ性能が十分に発揮できる工法が求められます。木造住宅のあらゆる形状に対応できる汎用性の高い接合部の設計や加振試験に3年を費やし、商品化へと漕ぎ着けました。

どんな評価をいただいていますか？

TRCダンパー®は、国土交通省の大臣認定(新築)や日本建築防災協会(リフォーム)などの公的機関の評価を取得し、お客さまに安心して使っていただいております。また施工のしやすさにおいても多くの工務店さまからご好評を得ております。新築・リフォームを問わず使用でき、お客さまの家ごとに地震でどう揺れを抑えるかをシミュレーションするため、制震効果をご納得のうえで採用していただいております。

東海ゴム工業(株)は2014年10月1日より、商号を住友理工株式会社に変更いたします。

新製品情報

プリント回路事業部、住友電気プリントサーキット株

業界初 超小型・薄型ワイヤレス給電モジュールを開発

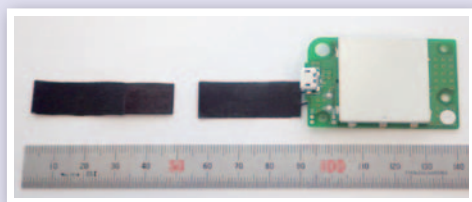
当社はこのほど、電源ケーブルを接続することなく、ウェアラブル端末などの電子機器へ給電することができる超小型・薄型ワイヤレス給電モジュール（以下、ワイヤレス給電モジュール）を開発し、8月よりサンプル出荷を開始します。

今回開発したワイヤレス給電モジュールには、

柔軟性のある当社FPCを採用したアンテナ部

ワイヤレス給電モジュールは、制御基板とアンテナで構成されています。従来、アンテナには巻線コイルが使われており、柔軟性がなく、小型化する機器内部での設計に制限がありました。そこで、当社独自の立体配線技術の導入により、業界で初めて、巻線コイルをフレキシブルプリント基板（以下、FPC）に置き換えた給電モジュールを開発しました。これにより、柔軟性が向上、さらに従来の規格品より84%小型化、75%薄型化を実現しています。また今回開発した製品により、電子機器の高性能な設計やデザインが可能になったほか、防水やコードレス化など機能性の向上にも貢献します。

本製品の使用分野は、防水防塵対応が求められるウェアラブル端末、コードレス化へのニーズが高いヘルスケア機器、産業機器など、ますます小型、軽量化が求められる分野を想定しています。今後、2014年10月の製品化に向け、電力の伝送効率の向上や製品ラインナップの拡充を進めるとともに、磁界共鳴方式^{※2}の開発にも取り組んでいきます。



ワイヤレス給電モジュール（左から受信モジュール、送信モジュール）

- ※1 電磁誘導方式：非接触電力伝送の方式の一つで、送電側から供給された電力エネルギーが空間を介し、受電側に磁束を発生させ、電力を流すことができる方式です。
- ※2 磁界共鳴方式：給電側のコイルに電流が流れることにより発生した磁場の振動が、同じ周波数で共振する受電側の共振回路に伝わる現象を用いた方式です。電磁誘導方式に比べ、離れた距離でも送電できる方式として注目を集めています。

お知らせ

新領域技術研究所

当社と千葉大学が共同で野菜栽培の実証試験を開始

～砂を用いた栽培により高品質トマトの収量増をめざす～

当社と国立大学法人千葉大学（以下、千葉大）は、当社がこれまで研究開発を進めてきた砂栽培技術と、千葉大の先進的な栽培環境制御技術を融合させ、高糖度トマトの収量の大幅増をめざす実証試験を開始します。

当社は、高品質野菜への高まるニーズに応えるために、サンドポニックス[※]の特長を活かした、トマトの収穫量向上と食味改善の研究を行ってきました。一般的に収量が大きく減少する高糖度のトマトの栽培で、当社内の小型温室圃場において行った実証試験では、高品質の目安である平均糖度8度以上のトマトを単位面積当たり、2倍程度多く収穫することに成功しました。さらにパイヤーによる食味評価においても良好な結果を得ました。

このたび、この当社のトマト栽培技術と、千葉大の優れた栽培環境制御を組み合わせて、一層の収量増大を図る栽培技術の共同開発を行うことに合意いたしました。この実証研究には千葉大の持つ、温湿度、CO₂濃度などの精密制御装置を備えた太陽光利用植物工場（面積2,000㎡）を活用します。

本共同研究を通じて「サンドポニックス」の特長を活かしたビジネスモデルの検討や、「農業の工業化」に向けた技術シーズの農業分野への幅広い応用展開を進め、共に安全で健康的な食料の安定的供給の継続に貢献していきます。



※サンドポニックス：砂を培地とした野菜栽培システムのこと。1970年代より、当社は、生産者の経験や勘に頼り、自然条件に左右されやすい農業の工業化をめざし、砂栽培技術に自動灌水・施肥機能を組み合わせた栽培装置であるサンドポニックスの開発を開始しました。

新製品情報

超電導製品開発部

小型化・軽量化した冷凍機冷却型超電導マグネットシステムを発売

当社は、従来システムよりも軽くてコンパクトな冷凍機冷却型超電導マグネットシステムを開発し、発売を開始しました。

今回当社が開発した冷凍機冷却型超電導マグネットシステム本体は、質量を100kgと従来システム本体の1/4まで軽量化し、寸法も奥行0.8m、幅0.3m、高さ0.3mと、同様に1/5まで小型化することに成功しました。また本システムは、永久磁石の検査工程中の磁化特性測定などへの適用を視野に入れて開発したシステムで、B-Hカーブトレサ、振動試料型磁力計（VSM）、ハードディスク検査装置などに加えて、磁場中熱処理炉などの製造装置への適用も可能です。

お知らせ

インフラ事業推進部、インフォコミュニケーション・社会システム研究開発センター

夏季の電力需給安定化対策で関西電力株と協業

当社は、昨年に引き続きBEMS*アグリゲータとして関西電力株と協業し、夏季の電力需給安定化対策に取り組んでいます。

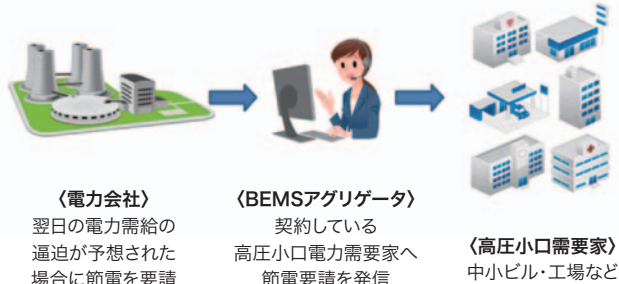
アグリゲータとは、電力需給逼迫時に『デマンドレスポンス』と呼ばれる、各需要家に対して節電を要請することで需要電力を抑制する仕組みを活用し、電力需給の安定化を図る事業者のことで、電力需給調整に向け発電とならぶ新たなビジネスとして注目されています。

再生可能エネルギーが増加しつつある昨今、素早くかつ簡易に電力需給を安定させることができるデマンドレスポンスの役割が重要視されており、今春策定されたエネルギー基本計画においても、アグリゲータを介したデマンドレスポンスの活用を促進する指針が示されています。

現在、経済産業省主導でデマンドレスポンス自動化システム(DRAS: Demand Response Automation Server)の実証プロジェクトが早稲田大学EMS新宿実証センターにおいて推進されており、当社も主要参加企業の一員として、DRASの基本機能の実証試験や、個々の家電まで緻密に制御できるデマンドレスポンスの高度化にも取り組んでいます。

* BEMS: Building Energy Management System、高圧小口需要家(中小ビル・工場など)の機器・設備などの運転管理によって、エネルギー消費量の削減を図るためのシステム。

アグリゲータの業務イメージ図



関西電力株向けBEMSアグリゲータ協業会社一覧

- 住電商事株
- 住友電工産業電線株
- サンレー冷熱株
- 関西パイプ工業株
- スミセツテクノ株
- 株ミライト
- 株ミライト・テクノロジーズ
- 株オブティフロンティア・マニファクチャリング

関西電力株とBEMSアグリゲータによる協業の取り組みは大阪府のホームページでも紹介されています。
<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/bems/kepcp-bems.html>

お知らせ

自動車事業本部

ロシア・LLC URAL WIRING SYSTEMSにおいて開所式を挙行

当社と住友電装株は、昨年、通信機器・電線メーカーのOAO Zavod Radioapparatury社との合併でオランダに持株会社を設立しました。その完全子会社としてロシアに自動車用ワイヤーハーネスの製造・販売を行う事業会社を設立し、本年7月に開所式を執り行いました。

近年、ロシアの自動車市場は拡大しており、今後も成長が見込まれております。当社グループは、グローバルに培ってきた生産・品質などのノウハウを活用し、伸長するロシアでの需要を積極的に捕捉していきます。



展示会

システム事業部、自動車事業本部、住友電工システムソリューション株

「第21回ITS世界会議デトロイト2014」に出展

9月7日(日)から11日(木)の5日間、アメリカ・デトロイトで「ITS世界会議デトロイト2014」が開幕し、ITS(高度道路交通システム)技術や政策に関する会議と、併せて展示会が9月8日(月)から開催されます。

当社は、「PHEV/EV充電用PLC-ECU」、「高速車載光LANの開発」の自動車関連製品と「Connected Car」に関連するインフラ製品をパネルおよび映像で展示します。



- 公式サイト <http://itsworldcongress.org/>
- 会期 9月8日(月)～11日(木)
- 会場 コボセンター(米国・デトロイト)
- ブース番号 No.1601
- 出展製品 「PHEV/EV充電用PLC-ECU」、「高速車載光LANの開発」、「Connected Carに関連するインフラ製品」

展示会

水処理事業開発部

「IWA World Water Congress & Exhibition」に出展

9月21日(日)から26日(金)の間、ポルトガルのリスボンで、国際水協会(IWA:The International Water Association)が2年に1回主催する、「IWA World Water Congress & Exhibition」が開催されます。この学会および展示会は、世界90カ国以上から5千人以上の水の専門家を集め、技術、マネージメントの実践などの意見交換、新技術の紹介などをおこなう場を提供するものです。

当社は、PTFE製精密ろ過膜モジュールのポアフロン®モジュールと、その関連技術を紹介します。



ポアフロン®モジュール

- 公式サイト <http://www.iwa2014lisbon.org>
- 会期 9月21日(日)～26日(金)
- 会場 リスボンコンベンションセンター(ポルトガル)
- ブース番号 298
- 出展製品 ポアフロン®モジュールなど、水処理膜モジュールおよびその関連技術など

展示会

水処理事業開発部

「WEFTEC 2014」に出展

9月27日(土)から10月1日(水)の間、米国ルイジアナ州のニューオーリンズで、米国水環境連盟(WEF:Water Environment Federation)が毎年開催する水関連では北米最大の「WEFTEC 2014」が開催されます。

この学会および展示会は、主として北米から2万人以上の水の専門家を集め、最新の技術の紹介、国内外のビジネス機会創出のためのフォーラムの開催、ネットワーキングなどの場を提供するものです。当社は、PTFE製精密ろ過膜モジュールである、ポアフロン®モジュール、石油随伴水処理用の吸着塔、およびそれらの関連技術を紹介します。

- 公式サイト <http://www.weftec.org>
- 会期 9月27日(土)～10月1日(水)
- 会場 ニューオーリンズ・モリアル会議センター(米国・ニューオーリンズ)
- ブース番号 8111
- 出展製品 ポアフロン®モジュールなど、水処理膜モジュールおよびその関連技術など



展示会

住友電工システムソリューション(株)、
住友電工情報システム(株)

「第17回 関西 設計・製造ソリューション展(DMS関西)」に出展

9月24日(水)から26日(金)の3日間、インテックス大阪で、「関西設計・製造ソリューション展(DMS関西)」が開催されます。

本展示会は、CAD、CAE、ERP、生産管理システムなどの製造業向けのITソリューションが一堂に出展する専門展です。住友電工システムソリューション(株)は、ネットワーク関連製品としてSmartGP™、M2Mソリューション、TVcation®をサンプル、ジオラマ、パネルなどで展示します。

また、住友電工情報システム(株)が文書管理・情報共有システム「楽々Document® Plus」などを別のブースにて展示します。

ブースへのご来場を心よりお待ちしております。

- 公式サイト <http://www.dms-kansai.jp/>
- 会期 9月24日(水)～26日(金) 会場 インテックス大阪
- 住友電工システムソリューション(株)のブース
- ブース番号 5号館 No.22-8
- 出展製品 「SmartGP™」:GE-PONをLANに適應させた配線ソリューション
「M2Mソリューション」:省電力無線センサーを使用し工場設備監視を可能にします
「TVcation®」:製造業向けTV会議システム

- 住友電工情報システム(株)のブース
- ブース番号 5号館 No.24-13
- 出展製品 文書管理・情報共有システム「楽々Document® Plus」、全文検索システム「QuickSolution®」、Webワークフローシステム「楽々Workflow® II」



展示会

営業企画部

「第10回 国際鉄道技術専門見本市」に出展

9月23日(火)から26日(金)の4日間、ドイツ首都ベルリンにて「第10回 国際鉄道技術専門見本市(InnoTrans 2014)」が開催されます。本展示会は世界各国の鉄道メーカーが集結する世界最大のイベントであり、鉄道市場の最新技術、製品だけでなく国際市場へ新たなビジネス開拓に向けた貴重な商談の場となっています。当社ブースにおいては、SumiTAG®、SUMITUBE®、空気バネ、ト

ロリー線など鉄道市場に関連する製品を一堂に展示、来場者ならびに出展社に対し鉄道市場における当社PRを実施します。



- 公式サイト <http://www.innotrans.de/en/>
- 会期 9月23日(火)～26日(金)
- 会場 メッセベルリン会場(ドイツ・ベルリン)
- ブース番号 Hall 10.1 / 201
- 出展製品 SumiTAG®、SUMITUBE®、空気バネ、トロリー線など



今月の グループ 会社紹介

グローバルグループ vol.29

SEOC

Sumitomo Electric Optical Components (Wuxi) Co.,Ltd.

光機器関連製品の製造会社としてよりよい製品を提供すべく日々奮闘する
中国SEOCからのレポートです。

私が紹介します



副総経理
山内 孝泰



会社概要



名称: 住友電工光器件(無錫)有限公司
設立年月: 2002年12月
事業内容: 光機器関連製品の生産・加工
代表者: 斎藤 和人

住友電工 との つながりは

住友電工光器件(無錫)有限公司(略称SEOC)は2002年に光機器部門の光コネクタ、光モジュール類の組立製造を主要業務とする製造子会社として設立されました。海外生産シフトにより、すでに日本国内で作らず、SEOCのみで製造している製品も多々あります。

近年では中国メーカー部品の採用にも力を入れるなど部品製造も一部現地化し、コスト低減にむけて日々努力しています。

こんな 仕事を しています

成長するダイナミックな中国を肌で感じながら 製品製造のQCDの改善に日々注力

SEOCは中国江蘇省無錫市にあります。無錫市は上海市、蘇州市などもふくめた長江デルタ地帯の一角にあり、90年代の改革開放時代にいち早く外資を取り込み国際化を進め、日系企業も多く進出しています。そのような土地柄か、日本語が堪能な中国人社員が多く、日常業務でも現地社員だけで日本との電話会議をこなしたり、日本語と中国語が飛び交っています。

私は2010年5月にSEOCに赴任しました。製造子会社であることから、製品製造のQCDの改善に日々注力していますが、加えて、近隣メーカーからの現地部品の調達や、会社全体の管理業務も担当しています。成長するダイナミックな中国を肌で感じ、社員とともに、日本の生産技術支援を得て住友電工グループのモノづくりの考えをいかし、近年ではJIT生産方式の導入も図ってい

ます。3現主義(現場・現物・現実)を浸透させ、日々生産性の向上や品質改善、低コストな製品の実現をめざしています。現地スタッフとともに現場で奮闘の毎日です。



SEOCのスタッフ

現地スタッフの紹介



黄君傑 (ファン・ジュンジェ)

みなさん、こんにちは。私は黄君傑と申します。2011年6月に入社し、業務管理部人事総務課で働いています。従業員就業環境改善・対外活動業務・人事労働関係業務・福利厚生業務・他部門へのサポートなど、さまざまな業務を担当し、元気いっぱい仕事をしながら、幅広い知識も勉強できていると感じています。今後も引き続き、先輩のご指導のもと、会社の発展とともに、自分自身が期待する「幅広い知識を持ち、会社業務全般的理解、経営のトップを補佐できる者」を実現できるようにがんばります。



呉俊香 (ウー・ジュンシャン)

みなさん、こんにちは。私は呉俊香と申します。2003年6月にSEOCに入社し、製造の労務管理を担当しています。日々の仕事はとても忙しいですが、すごく充実していると思います。

私は仕事においてコミュニケーションが一番重要だと認識しています。住友電工グループ事業の発展とともに、私も絶えず成長して、会社のために貢献していきたいと思っています。

現地レビュー

発展を続ける街、無錫

中国の古い街並みと高層ビルが同居

無錫地区の人口は約600万人、一人当たりGDPは、全国都市3位を誇る発展著しい街です。上海からは高速鉄道で40分程度、空港もあり、利便性は高いです。『無錫旅情』の歌でも有名な太湖が近くにあることから、街には水路が走り、近辺には中国の古い街並みと高層ビルが同居した商業施設やマンション群が開発されています。休日になると人がどっと繰り出し、大変な混雑です。



水路沿いの商業開発施設



ユニクロやスターバックスが入った施設

国際ブランドの進出

発展する無錫に国際ブランドが入り続けています。ユニクロやスターバックスなど、外資が入った商業施設が近年急速に増え、たくさんの人たちでいつも混雑しています。活気ある中国の成長とともに、無錫市も発展を続けることでしょう。

ワークライフバランス

中国の人々にとって仕事後の生活もちろん大切に、家族や仲間と一緒にワークライフバランスを取っているように思います。夜になると散歩をする人々や、街にある広場に集まり音楽を鳴らしてダンスを楽しんでいる人々がたくさん見られます。仕事とともに日々の生活を大切にしているな、と思う一コマです。



夜にダンスを楽しむ人たち



休日の市街は車、電動バイク、バス、人で大混雑



上海からは40分



新築マンションが次々と建設



無錫在住日本人で知らぬ人はいない飲食店街

Ingenious Dynamics

住友電工グループは、卓越した知見と独創性を持ち、
そのダイナミクスによって最大効果を創出し、社会の期待に応えていきます。

Ingenious は、それぞれが備え持つ卓越した能力と独創性、そして顧客志向の機動力を、
Dynamics は、原動力(住友の精神)、力学(多角化事業・技術によるグループ全体の総合力)、
変革のエネルギー(進取、気鋭)を表しています。また同時に、頭文字の「ID」は、
グローバルに「住友電工のアイデンティティ」(独自の個性)を積極的に発揮していく姿勢と、
「Infrastructure Development」(社会インフラの発展)に貢献し続ける意志を示しています。

住友電気工業株式会社

本 社(大阪) 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-5-33(住友ビル) Tel.06-6220-4119 Fax.06-6222-6485
本 社(東京) 〒107-8468 東京都港区元赤坂1-3-13(赤坂センタービル) Tel.03-6406-2600 Fax.03-6406-2700
中 部 支 社 〒461-0005 名古屋市東区東桜1-1-6(住友商事名古屋ビル) Tel.052-963-2700 Fax.052-963-2818
九 州 支 店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-2-8(住友生命博多ビル) Tel.092-441-1791 Fax.092-473-7084
中 国 支 店 〒730-0031 広島市中区紙屋町1-3-2(銀泉広島ビル) Tel.082-248-1791 Fax.082-249-3483
東 北 支 店 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-27(プライムスクエア広瀬通) Tel.022-262-7540 Fax.022-262-7538
北 海 道 支 店 〒060-0042 札幌市中央区大通西8-2(住友商事フカミヤ大通ビル) Tel.011-241-1375 Fax.011-281-4113
沖 縄 支 店 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-21-1(國場ビル3F) Tel.098-866-3213 Fax.098-866-0277
豊 田 事 業 所 〒471-0855 愛知県豊田市柿本町2-4-1 Tel.0565-26-4105 Fax.0565-26-4158

<http://www.sei.co.jp/>(バックナンバーも掲載しています)

住友電工グループニュースレター 第444号 2014年9月発行 編集発行人/野田太郎